

平成 29 年 12 月 1 日

修成建設専門学校  
校長 堤下 隆司 様

学校関係者評価委員会  
委員長 藤田 晴樹

## 学校関係者評価委員会報告

平成 28 年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

### 記

#### 1. 評価者

平成 29 年度 学校法人修成学園 学校関係者評価委員

委員名簿（敬称略・順序不同）	
丸山 徹	修成建設専門学校 後援会 役員
大庭 健二	株式会社大庭工務店
相賀 勝	元 吹田市理事
藤田 晴樹	株式会社ジェイネット 代表取締役
山崎 充	浅川道路株式会社 代表取締役
武井 彰	西部造園土木株式会社 代表取締役社長
田中 文雄	大和田連合振興 町会長
大和 正	学校法人興國学園 興國高等学校 教頭
苅野 起三子	学校法人修成学園 評議員

#### 2. 評価期間

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

#### 3. 委員会の開催状況

第一回委員会 平成 29 年 10 月 12 日（会場 修成建設専門学校 会議室）  
第二回委員会 平成 30 年 2 月 15 日（会場 修成建設専門学校 会議室・実施予定）

#### 4. 学校関係者評価委員会報告

平成 29 年 10 月 12 日に開催された委員会において、修成学園山下理事長、堤下学校長、さらに各学科長より、平成 28 年度の業務について自己評価報告書に基づき報告を受け、評価内容の確認を行った。また委員各自が、自己評価報告書に示されている評価項目に対し「自己評価結果」「改善に向けた取り組み」「今後の改善方策」の 3 項目について採点(4 点満点)を行い、その結果を示した。さらに、委員各位からの意見をとりまとめ報告書とする。

#### 5. 採点結果(平均値)

調査項目	自己評価 結果	改善に向けた 取り組み	今後の 改善方策
基準 1 (教育理念・目的・育成人材像)	3.86	3.86	3.86
基準 2 (学校運営)	4.00	3.86	4.00
基準 3 (教育活動)	3.86	3.86	3.43
基準 4 (修学成果)	3.86	3.57	3.57
基準 5 (学生支援)	3.71	3.86	3.71
基準 6 (教育環境)	4.00	3.86	3.71
基準 7 (学生の募集と受け入れ)	4.00	4.00	4.00
基準 8 (財務)	3.86	3.86	3.86
基準 9 (法令等の遵守)	4.00	4.00	4.00
基準 10 (社会貢献)	4.00	3.86	3.86
総計	3.91	3.86	3.80

## 6. 意見

---

2年課程の限られた時間で全ての基準を細かく対応して行くことは大変厳しいと考えますが、学生の更なる能力向上に努めてください。

今後も社会のニーズに適合する資格の取得のためのフォローアップをお願いしたい。又、中途退学者への対応として、クラス担任・保護者の連携を密にしていく必要がある。

年々複雑かつ高度な教育が求められる中、よく取り組みされていると評価します。

世の中の専門技術、技能のニーズの高まりとともに入学希望者も増えているようです。学校の諸環境も年毎に進化、改善されている印象を持っております。各基準について結果を出すのは教職員・学生であり、そのモチベーションが高まってゆくような空気を今後も学校全体で高めていただき、関わる人達が高い目標を達成できるように望んでおります。

基準4 学習成果(建築CGデザイン学科)について、CAD・BIMを使いこなせる建築士の養成を社会評価向上に向け、特に「BIM」を使える建築士の養成に力を入れていただきたい。

以上